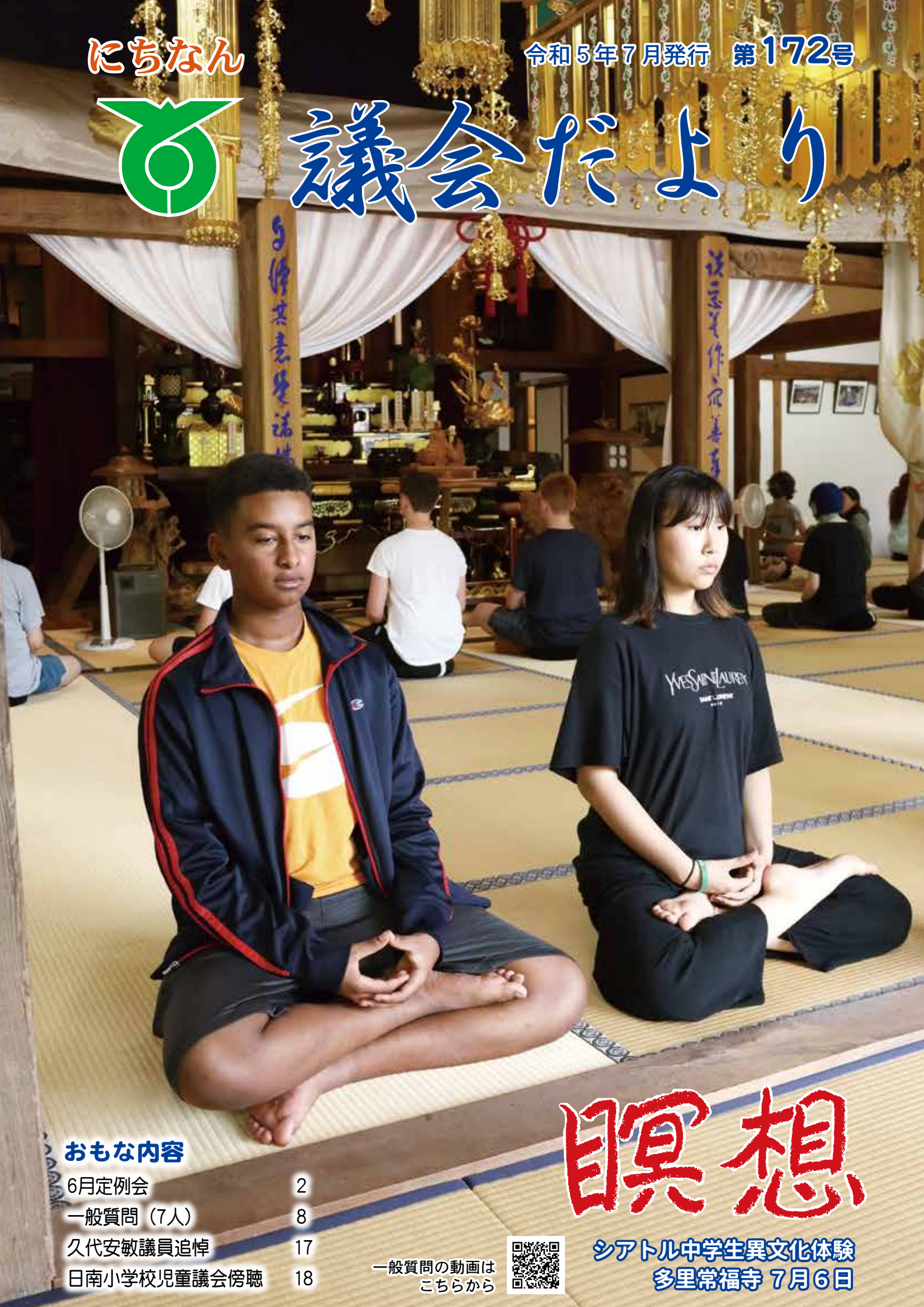




議会だより



おもな内容

- 6月定例会 2
- 一般質問 (7人) 8
- 久代安敏議員追悼 17
- 日南小学校児童議会傍聴 18

一般質問の動画は
こちらから



瞑想

シアトル中学生異文化体験
多里常福寺 7月6日

令和
5年度
補正予算

物価高騰対策などに4420万円の補正

地域内経済対策・带状疱疹ワクチン助成等

たったもカード

462万円



- ・チャージポイント5倍デーを月2回に増やす(第1・第3水曜日7月～2月までの間)
- ・町外者向けカードにスペシャルポイントを付与するキャンペーンを実施

ねんりんピック2024 民謡交流大会プレイベント

56万円

民謡交流大会の会場となる日南町に実行委員会立ち上げ、プレイベントを開催する

鳥取県消防ポンプ操法大会出場

60万円

西部地区大会で優勝した日野上分団の県大会出動報酬の追加



带状疱疹ワクチン助成

170万円

50歳以上の接種を希望する人に対し、2回接種料金44000円のところ、本人負担10000円(5000円×2回)で接種できる

印賀樂樂福神社倒木撤去補助 多里常福寺山門修理補助

75万円



放課後児童クラブ事業委託料増額

200万円

日野上地域振興センター床改修

250万円

原油、穀物等の物流が不安定化したことによる価格の変動、物価高騰が町民生活に多大な影響を及ぼしている。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、日常生活が少しずつ戻り始めている。

この度の補正予算は町民の困窮の現状を踏まえ、町民生活支援を中心に総額 4420万円について審議した。

ここに注目

物価高騰対策

企業対策事業

1000万円

省エネに資する設備・機械・備品の導入改修をする企業に上限100万円を支援する

物価高騰支援

400万円

住民税の均等割非課税世帯及び家計急変世帯に、たったもカード5000ポイント付与

生活困窮世帯支援事業

85万円

生活困窮者の生活を支援するための光熱費助成を更に3ヶ月追加して継続(計6ヶ月)

畜産振興対策事業

463万円

酪農及び和牛繁殖農家に対し飼料価格の高騰対策支援として、1頭あたり26000円を支援



議決したその他の議案

日南町印鑑条例の一部改正

関係法律の改正に伴い、多機能端末機による印鑑証明書の交付に際し、移動端末設備(スマートフォン等)による交付を可能とするため、印鑑条例の一部を改正する。

日南町議会政治倫理条例の一部改正

議員のなり手不足解消のため、地方自治法92条の2(議員の兼業禁止)が一部改正されたことにより、日南町議会政治倫理条例「第5条 議員の配偶者、二親等以内又は同居の親族、議員が役職をしている企業並びに議員が実質的に経営に携わる企業は、地方自治法第92条の2(兼業禁止)の規定の趣旨を尊重し、町が行う許認可、又は工事等の請負契約、業務委託契約及び一般物品納入契約を辞退し、町民に疑惑の念を生じさせないよう努めなければならない」を削除

日南町基本条例の一部改正

第11条 以下を削除

「2 議員報酬の改定にあつては、改定案を定め、鳥取県西部地区特別職報酬等審議会に諮問し、得られた答申を尊重しなければならない」

日南町議会の6月定例会は、6月8日から14日までの7日間の会期で開かれました。定例会の冒頭、故久代安敏議員の急逝を追悼し、黙祷、近藤副議長が追悼の言葉を述べました。一般質問では、7人の議員が登壇し2日間わたり町政運営に対し、課題や方向性など活発な議論を展開しました。

執行部から提案された日南町印鑑条例の一部改正、令和5年度各会計補正予算など全4議案は原案のとおり可決しました。

(審議結果は5ページに掲載)

もっとくわしく質疑応答 補正予算など

6月定例会審議結果

討論

○可決した議案 □……賛否の分かれたもの

補正予算 令和5年度	一般会計補正予算（第2号）
	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	一般会計補正予算（第3号）
条例の一部改正	日南町印鑑条例
	日南町議会議員政治倫理条例の一部改正について
発議	日南町議会基本条例の一部改正について
	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書提出について
	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書提出について
	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について
決議	中心地域及び住宅政策調査特別委員会の設置に関する決議
	行政調査特別委員会の設置に関する決議

反対 岡本健三議員
マイナンバーカードの活用をスマートフォンまで拡大することは、国民に更なる混乱を招く。また、国の開発したアプリはこれまでも問題が発生しており信頼性に欠ける。

賛成 岩崎昭男議員
マイナンバーカード活用によるデジタル化を推進することは、町民への行政サービス向上に寄与するものである。

反対 岡本健三議員
削除される条項には「議員が実質的に経営に携わる企業は町との請負契約等を辞退し、町民に疑惑の念を生じさせないよう努めなければならない」の規定も含まれる。このことは当然であり削除すべきでない。

賛成 近藤仁志議員
地方議会で議員のなり手不足は深刻である。門戸を広げるべきである。

反対 荒金敏江議員
地方自治法に議員の兼業禁止規定がある。議員が携わる企業と町との関係を規定する第5条は削除すべきでない。

反対 荒木 博議員
消費税は極めて公平な税金である。免税事業者であっても取引に必要であれば、インボイス制度の事業者登録を行うべきである。

賛成 荒金敏江議員
インボイス制度では課税事業者が免税事業者から仕入れた場合、仕入額に含まれる消費税額を差引くことができず納税額が増えることになる。これにより、取引を免税事業者から課税事業に変える等の問題が発生し、免税事業者が大きな痛手を被ることが心配される。

○否決した議案

発議	適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める意見書提出について
----	---

採決

○賛否内訳（賛否の分かれたもの）

件名	結果	山本芳昭	近藤仁志	樫田洋一	大西保	岩崎昭男	岡本健三	荒金敏江	荒木博	高橋洋志	欠員
日南町印鑑条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
日南町議会議員政治倫理条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める意見書提出について	否決	-	×	×	×	×	○	○	×	×	-

※山本芳昭議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

令和5年度補正予算等の質疑を行いました。

一般会計補正予算

たったもカード

問 関連予算の内容は。
答 ①非課税世帯にたったもカード5000ポイント付与する。
②7月より半年間ポイント5倍デーを第1、第3水曜日の月2回に増やす。
③町外利用者については利用額の30%、最大3000円分をスペシャルポイントで付与する。

問 町外者に向けたたったもカードでも5倍デーのチャージポイントは付与されるのか。
答 町外者用のカードでも適用する。

チャレンジ企業支援

問 農林業も補助の対象になるのか。
答 観光農園や野菜工場等は対象となるが、一般の農業経営体は対象外である。

問 一般の農業経営体も支援の対象にしても良いのでは。
答 今後のあり方も鑑みながら前向きに検討したい。

問 支援を受けるための必須要件は。
答 エネルギー価格高騰により事業に影響が出て、その回復に資する事業であること。また、補助事業完了後3年以上事業を継続すること。

問 補助対象となる機器は。
答 資源エネルギー庁発刊の「省エネラベルガイドブック」に掲載されている機器であること。

納税システム改修

問 国の推進する自治体情報システム標準化の一環事業なのか。
答 そうである。住民税及び国保税の納付書にQRコードを記載する等の改修である。

問 改修にあたり、国の財政支援はないのか。
答 国からの交付税措置とされている。

物価高騰支援

問 家計急変世帯とは。
答 課税世帯であっても、令和5年1月1日以降にのつびきならない事情で家計が急変した世帯。

地域ポランティアコーディネーター募集

問 募集要項の変更点は。
答 給与を152000円から180300円に増額。期末手当と住宅手当を加算する。

問 地域おこし協力隊制度を活用するとの説明だが応募状況は。
答 応募者が少ないという条件が合わなかった。

問 町内在住者は応募対象となるか。
答 地域おこし協力隊は都市部在住者が対象なのでない。

問 募集を町のホームページに掲載しているのか。
答 現在は掲載していないが、今後社会福祉協議会と連携をとり募集を進める。

带状疱疹ワクチン費用助成

問 助成内容の広報をどのように考えているのか。
答 現在準備中で来週中に完成させたい。

問 不活性化ワクチンと生ワクチンの接種料金と効果年数は。
答 不活性化ワクチン接種料金は2回接種で44000円のうち本人負担10000円。10年の予防効果が期待できる。

問 生ワクチンは、接種料金8300円、本人負担5000円。1回で済むが効果は5年程度である。
答 接種料金は2回接種で44000円のうち本人負担10000円。10年の予防効果が期待できる。

飼料価格高騰対策

問 対象農家及び頭数は。
答 酪農家2経営体。和牛繁殖農家12経営体。総頭数178頭が対象。

問 頭数の基準日は。令和5年4月1日。
問 文化財の補修
印賀楽福神社の倒木

撤去及び多里常福寺の山門修繕のそれぞれの経費は。
答 楽福神社は約50万円、常福寺は約100万円、いずれも1/2補助である。

日南町印鑑条例の一部改正

スマホ利用の安全性

問 スマートフォンでマイナンバーカードの機能を利用することの安全性は確認されているのか。
答 いろいろな事例が発生していることは承知している。しかし、法改正に追従するために条例も改正する。

問 スマートフォンのアプリなどの安全性は確認したか。
答 マイナポータルアプリに登録すれば電子認証の機能が使える。安全性については確認していない。

問 事故があれば利用者と自治体の責任になるのでは。
答 国全体で進めている事業であり、しっかりと対応を国に求めたい。

請願・陳情の審査結果と討論

提出のあった請願・陳情は、6月定例議会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。
なお、賛成・反対とあるのは、請願・陳情原案に対する討論です。

令和5年請願第2号	提出者	審査意見	本会議
女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を行うよう政府に求める請願	新日本婦人の会 鳥取県本部 会長 山内淳子	少数意見として、女性差別撤廃条約選択議定書の個人通報制度は女性差別撤廃に向けて重要な制度であり早急に批准を行うべきとの意見があったが、司法制度や立法政策、過去の確定した判決等を精査し、国での議論を参考に進めていく必要があると考える。	不採択
賛成 岡本健三議員 日本の女性の地位は先進国中最低レベルである。選択的議定書を批准して国連の機関からアドバイスを受けることで、女性の地位向上を図るべき。(岡本、荒金)		反対 岩崎昭男議員 選択的議定書に批准すると、個人通報制度により日本の裁判所で被害を認めず、仮に国連が認めた場合、日本の司法制度との矛盾が生じる。(高橋、荒木、岩崎、大西、櫃田、近藤)	

令和5年請願第3号	提出者	審査意見	本会議
一日も早く選択的夫婦別姓の導入をするよう政府に求める請願	新日本婦人の会 鳥取県本部 会長 山内淳子	【委員長報告】 選択的夫婦別姓制度が導入されれば、子どもは、自分で苗字の選択ができないことから、学校や地域で苗字について指摘されるなど、心理的な負担などの多くの課題が考えられる。導入には、民法改正が必要であり、家族の絆やあり方について慎重な議論を続けることが最重要と考える。 【少数意見報告】 事実婚で別姓を維持すると制度上様々な不利益がある。別姓で家族の絆が壊れるか事実で論証すべき。別姓を認めない国は極めて少数である。	不採択
賛成 荒金敏江議員 世論調査で5～7割が選択的別姓に賛成である。別姓制度がないから親が事実婚の子どもに負担がかかる。姓変更手続きも煩雑で女性の負担になる。(荒金、岡本)		反対 荒木 博議員 近年は若い人を中心に賛成する人が増えているが、政府は国会で十分に検証した上で行うべきであり、現時点ではもう少し時間が必要である。(高橋、荒木、岩崎、大西、櫃田、近藤)	

令和5年陳情第5号	提出者	審査意見	本会議
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	鳥取県高等学校教職員組合西部支部 支部長 田中 繁 ほか1名	子どもたちのゆたかな学びの保障や学校の働き方改革を実現するため、教職員定数改善と財政確保は必要である。	採択 (全員一致)

令和5年陳情第6号	提出者	審査意見	本会議
地方財政の充実・強化を求める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口一樹 ほか1名	社会保障の維持及び子育て・地域医療の確保等、政府に地方財政の充実・強化を求めることは妥当である。	採択 (全員一致)

6月定例会で採択した意見書を、 内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました(要旨)

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

森林環境譲与税は、総額の50%を私有林人工面積、30%を人口、20%を林業就業者に応じて配分され、森林面積が少なく人口の多い大都市に配分額が多くなっている。森林整備に使われずに基金に積み立てられているなどの問題もあり、早急な整備を必要とする地方公共団体への適正な配分が行われず、防災の観点からも、森林整備を促進する財源とされた趣旨を損なうことが懸念される。

よって、国においては、広い森林を抱える地方公共団体への配分に重点化する方向で、譲与基準の見直しを速やかに実施することを強く要望する。

少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

学校現場では、貧困・いじめ・不登校・教職員の長時間労働や未配置など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠である。

よって、国会及び政府においては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請する。

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、教職員定数改善を推進すること。
3. 国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。
4. 教職員の処遇について、改善に必要な財政措置を講じること。
5. 新卒者の就業や教職員の年齢構成、教職員の新規採用ができるよう、必要な財政措置を講ずること。

地方財政の充実・強化を求める意見書

政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保しているが、増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されている。

2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求める。

1. 増大する地方公共団体の財政需要を把握し、十分な地方一般財源総額の確保をはかること。
2. 急増する社会保障ニーズが行政経費を圧迫することから、社会保障経費の拡充をはかること。
3. 地域間の財源偏在性の是正にむけては、より抜本的な改善を行うこと。
4. 新型コロナウイルス感染症対策として、5類移行後も十分な財政措置を行うこと。
5. 地方創生事業費の1兆円については、恒久的な財源とすること。
6. 会計年度任用職員制度の運用については、財政需要を十分に満たすこと。
7. 特別交付税の支給基準が国の基準を超えている自治体に対し減額措置を行わないこと。
8. 地域デジタル社会推進費に相当する十分な財源を保障すること。
9. 森林環境譲与税については、人口による配分を3割とする譲与基準を見直すこと。
10. 小規模自治体を支援するため、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかること。

問 国道をはじめ県道、町道の
消えたセンターラインについて

答 順次関係機関と対応していく



高橋 洋志 議員



消えたセンターライン

問 町内の国道をはじめ
県道、町道の維持管
理の役割、命を守るライ
ンが消えたままの状態が
長い理由と関係各署との
連携は。

町長 センターラインの消
えた状態は、把握し
ている。町道は予算の範
囲内において、必要性の
高い箇所を順次選定し計
画的に対応している。ま
た、国道、県道の補修に
関しては、年一回の連絡
会議において管理者に情
報提供及び要請している。

問 認定こども園で、ピ
アニカを取り入れて
左脳の発達を促進を図
つてはどうか。

教育長 鍵盤ハーモニカは、
小学校低学年で最
初に取り組んでいるが、
これが全てではなく様々
な学習が子ども達の発達を
促していると考える。

教育方針

問 町外者に向けたたもカ
ードの加入状況及び
加入の促進の取組み
は。

町長 令和4年7月から運
用を行っている。本
年5月末時点、カードの発
行枚数は県外39枚含む17
5枚。今後、観光イベント
参加者の加入促進、夏のヒ
メポタル、秋の銀杏も予定
しており、更なる利用促進
に努め町内の経済循環に務
めていく。

町外者に向けたたもカード

問 小、中学校の使用施
設の状況は。

教育長 小学校の保有施設
はプールのみ、中
学校が体育館、課業して

農業政策

問 町として所得拡大に向
けての取り組みはどの
ように推進されるか。

町長 県の農業生産高は平
成28年をピークに令
和2年で3分の2ま
で落ち込んでいます。
そのなかで、生産性、
品質向上、コスト削
減のための規模の拡
大及び他の産地との
差別化を図り適正価
格での販売が重要と
考えています。また、
専業農家及び、認定
農家中心に経営の基
盤強化に努めている。
機械導入代、苗代等
の支援、スマート農
業の推進をおこなつ
ている。本年度から
は、有機農業などの



にちなんオーガニックビレッジ立ち上げ 5月31日

問 空き家対策の取り組みは

答 山里Loadにちなんと連携し行う



櫃田 洋一 議員

問 近所が何年間も空き
家のままで不安との
声を良く聞くが、どのよ
うに取り組むのか。

町長 早い時期に有効活用
したい。空き家バン
ク制度を設けているが、
なかなか進まない。国
の方でも法改正の動きが出
つつあるので税金の軽減
等も考え進めたい。
税金や特定空き家は住
民課、利活用については
地域づくり推進課と委託
先の山里Loadにちな
んが連携して行う。

問 どのように連携して
行うのか。

町長 移住相談に加えて就
労の相談、或いは各
種住宅改修の提案も併せ
て行い、現実と理想のギ
ャップを減らし定住率の
向上に努めている。
また、賃貸用の空き家整
備事業では、山里Load
にちなんが空き家を借り
上げ改修し、今年度より
賃貸を開始している。

問 まなび宿いわみにし
(旧石見西小)の2階

問 どのような資料が展
示されているのか。

教育長 民具1200点、
古文書20000
点、土器コンテナ300
箱あり、収蔵品を保管す
る施設は他にないため今

町長 全て郷土資料館の展
示室及び収蔵庫とし
て活用している。同建物
1階は、一部を町営住
宅、それ以外を郷土資料
館として活用している。

問 どのよう資料が展
示されているのか。

教育長 民具1200点、
古文書20000
点、土器コンテナ300
箱あり、収蔵品を保管す
る施設は他にないため今



さまざまな活用が期待される まなび宿いわみにし

問 「非認知能力」はコ
ミュニケーションな
どの数値化できない大切
なものであるが、どのよ
うにして育むのか。

教育長 「非認知能力」の
向上によって学校
生活の落ち着きや安心感
も増しており、子どもた
ちの力を伸ばすことにつ
ながると考える。

問 こども園では自己決定
させる場面を作り、小学
校では励ましたり自分で
やる気にさせる。中学校
では協同学習という形で
いろいろな課題解決を図
りながらコミュニケーション
をとる。

自己決定を尊重する保
育教育活動を実践し、保
護者からの好意的な声も
増えている。こども園や
学校だけで育成できない
ので地域の皆様の支援を
お願いしたい。

日南町の特筆する教育

問 シアトル派遣事業で
帰国した生徒の報告
がちゃんねる日南で放送
され、私も多くのことを
学んだが、教育長の感想
は。

教育長 “経験させること
の大切さ”と、や
る気の大切さ”である。
実際の体験や生徒のやる
気が大きな成果につなが
った。今後も、子どもの
主体性を大切にし、多く
のことを経験させ、挑戦
を支えていきたい。



“実践英語教育” シアトル派遣事業

町政のここが聞きたい

問 公設民営による
ミニライスカンターも必要では

答 あり方について議論し、検討する



近藤 仁志 議員

町長 30年以上経過し建物設備は老朽化しているが、廃止するとは伺っていない。将来のことを考え農協の動向を注視し、情報の共有、意見交換の場を持つなど必要に応じて対応する。

町長 農協のミニライスカンターも老朽化で廃止されるのでは。その真偽と将来起こりうる課題としてどう捉えておられるか。

町長 農業、農村を取り巻く環境は非常に厳しいものと認識している。就労人口を増やす、省力化を図る、圃場の再整備、あわせて新規就農は研修生制度や地域おこし協力隊を活用して、地元法人の雇用を担っていく総合力がキーワード。

町長 高齢化と使用している農業機械の老朽化等により、10年間で農業者人口は27%減っているのに水田面積は減っていない。限られた人で農地を維持されている現状認識は。

町長 農業は基幹産業なので弱ってくると、地域間で組織を形成し、集落営農、集落環境を守ろうとする機運の盛り上がりがあるがどう評価されるか。

町長 日南町は面積が広いエリアを一つとしたボリュウム感が好ましいが、必要性はある。

町長 産地を前面に出した販路開拓と、集約化を図る上でミニライスカンターが必要と考えるが。



老朽化の進むライスセンター

町長 短時間保育補助のパート職員に対する交通費の考え方は。

町長 短時間保育補助のパート職員は、通勤日数に応じて支給すると定めており、通勤日数の少ない職員には交通費の支給は行っていない。

町長 現時点で公設民営をする考えはないが、兼業農家にも頑張っている。認定こども園のパート従業員の待遇

町長 法人等が広域化を図りミニライスカンターを建設する上で法人間において体力差があり、初期投資不足が弊害となる。日南町のモデルとして公設民営に取り組み考えは。



職員の駐車場

町長 同一労働同一賃金の考えも加味しながら、実態を整理し前向きに検討する。

町長 農地保全から生活支援まで行うのが特徴で、農水省が農村RMO形成を支援する取り組みである。住民から内発的に取り組む機運があつて持続可能となる。

町長 農村型地域運営組織（農村RMO）の推進による集落維持の取り組み強化も必要では。

問 老人クラブの活動支援を
どのように行われるか

答 団体の役員の皆様と話し合う



大西 保 議員

町長 把握仕切れていない。老人クラブ15団体内4団体（139人）が町の連合会に入っていないが、入らない理由を把握されているか。

町長 老人クラブの役員と話し合っていく。事務局は社会福祉協議会であるが、課題に対して詰めて行きたい。

町長 町として今後どのように活動支援を行うかとされるのか。

町長 団体の役員と話し合っていく。事務局は社会福祉協議会であるが、課題に対して詰めて行きたい。



老人クラブ連合会定期総会

町長 確認事項がたくさんあり、県と摺り合わせ中である。必要な内容があるとの認識は持っている。

町長 解体、盛土、豚舎建築で、工事を始めるに当たり地元の同意が必要なのか。

町長 報収集のほか、地域住民や県との情報共有や必要な調整等を行う。地元住民と町とが情報交換や協議等を行う場を設け話し合いを行いたい。事業者・県及び町の三者で情報交換会の場を設けて行きたい。

町長 町として今後どのような取り組みをされるのか。

町長 解体後に造成されるが、現在の敷地面積と農場全体の面積はいくらか。

町長 敷地面積は12ha、農場全体は約50haである。

町長 今年度の募集計画に
対し採用状況は、又未採用の場合の対応はどのようにするのか。

町長 15名募集し、農業研修生4名を決定。心算と納税推進担当職員は年齢上限を撤廃、社会福祉協議会「地域ボランティア」は給与等を引き上げるよう6月の補正予算に計上している。

町長 社長との面談時に魅力的な土地と発言があつたと聞かされたが、この土地の広さのことなのか。

町長 広い面積もそうだが、地理的な場所であると思っている。

町長 日南町民間企業土地開発審議会条例があるが、この度の事業が該当するのか。

町長 この条例は昭和48年制定、平成13年に改定されているが、内容の精査が必要なので、後日報告をする。

地域おこし協力隊

町政のここが聞きたい

問 にちなん十色でさらなる延長保育を

答 今年度中にできるよう検討している



岡本 健三 議員

問 充実した保育のため
教育長 今年度中には延長
できるよう検討し
ている。
問 子どもに長時間リラ
ックスして過ごして
もらうための工夫は。
教育長 4時以降は年齢ご
とに分けず、温か
みのある保育を目指して
いる。



子どもたちが自由に遊ぶ夕方のにちなん十色

問 保護者からにちなん
十色のさらなる延長
保育を求める声があるが、

町長 県の事業と目的が違
うので、できない。
問 チャレンジ企業支援
の補助メニューにつ
いて、県の支援と組み合
わせて事業者の負担を4
分の1にできないか。

物価高騰対策

問 再任用条例がきちん
と運用されるよう、
防止策として新たな規定
を設けては。
町長 謝罪はしていない。
問 高裁は恣意的な再任用
拒否を違法と認めた。
元職員へ謝罪したか。

日南病院の再任用訴訟

に、正職員を増やしては。
教育長 職員は今年度も募
集しているが、現
体制でも実施できるよう
勤務シフト等を検討して
いる。

問 重大なトラブルが全
国で報告されている。
保険証として安心して使
ってもらえるか。
町長 国はチェック体制を
整え安心して利用で
きるようにすべき。



利用者が少ない日南病院の
カード読取機

マイナンバーカード保険証

問 電気代などさまざまな
経費が上がってい
る。事業者の自己負担が
ない支援が必要では。
町長 県の支援対策等を踏
まえ、効果的な支援
を検討する。
問 住民向けの支援も、
もっと手厚くしては。
町長 状況に応じ、効果的
な支援を検討する。

佐木谷の養豚場

6月12日から建屋の
解体が始まるこのこ
とだが住民の同意は。
副町長 解体開始は電話で
意見交換会を開催する。
問 井戸水の取水制限や
下流の耕作者に対す
る水利権の問題は。
町長 整合性を取りながら
進める。
副町長 現地確認はしてい
ない。今後調査を
し、希望があれば現地を
見る。

問 タクシー等の助成・デマンドバスを
利用しやすくするべき

答 課題については実態を
把握・検討していく



荒金 敏江 議員

問 朝夕は、路線バスの
運行がない地域、バ
ス停から遠く離れた地域
では、移動の手段がなく、
時間的にタクシーも使え
ない。伯備線・日野病院
討する。

町長 現在のダイヤは確保
できる最大の運行
回数で運行を行っている
状況。利用状況を分析し
車両の小型化について検
討する。
問 デマンドバスの運行
回数を増やすべき。
町長 ドア・ツー・ドアに移行
後も、家の近くでの乗り
降りができない家がある。
町長 現在のダイヤは確保
できる最大の運行
回数で運行を行っている
状況。利用状況を分析し
車両の小型化について検
討する。

問 タクシー等の助成対
象に、介護予防事業
対象者も加えるべき。タ
クシーと福祉有償運送の
両方を利用できるように
するべき。
町長 事業対象者を一律に
対象者へ加えること
は、現時点では考えてい
ない。タクシーと福祉有
償運送の両方を利用した
いという事に関しては、
課題として実態把握をし
ながら検討していく。

問 来年度から療養型の
日南病院療養型
町長 希望者への助成事業
を開始する。

問 検討状況は。
町長 朝夕は小中学生の通
学を兼ねた大型路線
便を運行している。現状の
変更は困難。運行時間は小
中学生の通学便を兼ねてい
るため全ての要望に応える
ことができていない。



増便が求められるデマンドバス

問 布類の収集場所を増
やす、生ごみを負担
なく処理する取り組み等、
町長 プラスチック資源循
環促進法施行に伴い、
今年度プラスチック類の
有効な処理方法の検証が
行われる予定。

問 プラスチックごみも
燃やして、その熱を
利用する計画はグリーン
ドリーム計画と矛盾しな
いか。
町長 地元自治会へ丁寧な
説明をしていくと聞
いている。
問 処分場予定候補地
で地元自治会が反対し
ている。
町長 療養型の体制は変わ
るが、ショートステ
イの利用は変わらない。

体制が変わるが、あかね
の郷を含め十分な体制を
作るべき。
問 西部広域ごみ処理施設建設
町長 燃やさないリサイ
クルをめざすべき。
問 国の法令に沿った検
討をしていく。令和
14年からは硬質プラスチ
ックの資源化に向け検討
していく。



生ゴミを埋めて乾いた土をかぶせる<ごみキエーロ>
右↓今から埋める
左↓10日後(消えている)

総務教育常任委員会 6月12日

英語教育調査・シートル派遣事業（教育委員会）

◆中学校における英語教育実施状況調査
令和5年度の新規事業で「英語検定費用補助事業」により新たに高校生にも対象とした。文部科学省が2022年度の調査において、中学校3年生の英語力目標である「英検3級」以上の割合で鳥取県は34.6%であった。日南中は50.0%との報告を受けた。
(参考)
3級(15名受験、10名合格)合格率67%、全体(53名受験、28名合格)では合格率53%であった。

◆海外派遣事業の成果と課題について、参加者や保護者のアンケート結果を基に報告を受けた。
◆シートルからの生徒（生徒31名、引率5名）受入れ計画について、説明を受けた。
期間7月6日から11日、座禅体験、小中学校交流、ウェルカムパーティー等
ホームステイ（生徒7名）8日から11日、ホストファミリーにお世話になると報告を受けた。

ファロスファーム(株)現地視察（住民課）

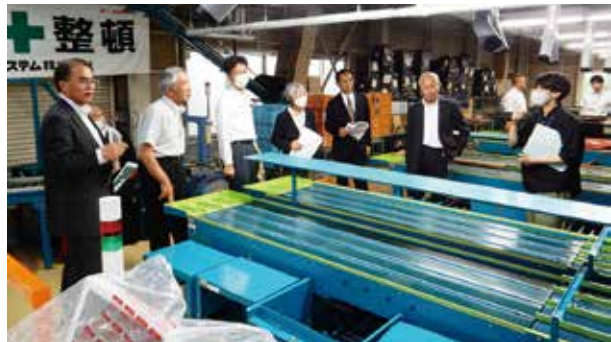
◆ファロスファーム(株)日南農場より6月12日から施設の解体工事を開始すると、町に連絡があったので現地視察調査を行った。



経済福祉常任委員会 6月12日

日南トマト選果場現地視察（農林課）

更新された選果機と改修された休憩室を視察した。
補助事業名：令和4年度園芸産地活力増進事業費補助金事業
交付申請 56,500,000円
交付決定 37,416,666円



森林環境譲与税（農林課）

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書について協議。

- ・日南町全体の総面積
私有林面積 29,225ha（町有林2,115ha）
- ・林業従事者の一人あたりの交付税 1,635千円

譲与税日本一の横浜市と日南町の比較

	譲与税額 (千円)	私有林人工林 面積 (ha)	林業従業者数 (人)	人口 (人)
横浜市	403,962	507	65	3,774,914
日南町	74,310	17,997	125	4,196

町政のここが聞きたい

問 農業施策の評価と分析はどう行うのか

答 農業者へのヒアリングにより調査する



岩崎 昭男 議員

問 農林業従事者の所得向上を公約として掲げているが、今後4年間で取り組む農業施策は、施策効果の把握と分析には、現在の所得額と目標年の額を数値として明確に示すべきでは。
町長 生産コスト低減や生産技術の向上に向けた支援を継続し、生産物の高付加価値化や販売価格を上げる取り組みを検討する。
所得情報は、個人情報のため把握しにくい。農業者へのヒアリングにより調査したい。
問 農業の担い手不足、働き手不足が急速に進み深刻な状況となっている。その解決手段は。
町長 スマート農業の推進による省力化や、研修生制度の充実やショートタイムワークの活用による人材確保に努める。
問 ショートタイムワークの実績は。
町長 農業分野での実績はゼロである。マッチ



ングの仕組みを再考して実績を上げたい。
問 条件不利農地の遊休化が進行している。その解消及び有効活用を図る取り組みは。
町長 将来の農地利用を明確化するため、令和6年度中に地域計画を策定し、目標地図を作成する。地域が自ら将来を考え、自ら前向きに取り組んでいけるよう農業委員会等の関係機関と連携して策定に取り組む。

活用が問われる遊休農地
問 不感地域解消の一環としてフェムトセル（家庭用小型基地局）の活用などを検討し、携帯電話の通話ができる環境を整備していくとのことであったが、その進捗状況は。
課担当 中海テレビ放送からのサービス開始に向け最終調整を行っている。ドコモ等のキャリアについても調整中である。マイナンバーカードに関連するトラブル
問 今年度の携帯電話基地局設置スケジュールと来年度に向けた基地局整備計画は。
町長 国の予算配分やキャリアとの調整交渉が難航しており今年度の建設の見通しは立っていない。
来年度についても要望を行っており、引き続き交渉を進めていく。
問 不感地域解消の一環としてフェムトセル（家庭用小型基地局）の活用などを検討し、携帯電話の通話ができる環境を整備していくとのことであったが、その進捗状況は。
町長 現在、日南町でトラブルについて報告は受けていない。不明な点があれば、役場にご相談いただくとともに、町でも必要に応じて注意喚起等を行っていく。



フェムトセルの仕組み（出典:auホームページ）

全員協議会

5月〜6月に開催した全員協議会について報告します。

5月12日

◆芝生化事業

にちなん十色と山の上分園の園庭の芝生化について説明を受けた。また、総合文化センター屋外イベント広場の芝生化について説明を受けた。

◆障害者等外出支援事業

昨年度までのおでかけタクシーチケットに代わる障害者等外出支援事業について説明を受けた。日南交通と福祉有償運送のどちらかを選択しなければならぬことなどが問題となった。(12ページに関連記事)

◆オーガニックビレッジ

有機農業に地域ぐるみで取り組むオーガニックビレッジ(有機農業産地づくり支援事業)に日南町が採択された。その概要の説明を受けた。なお、オーガ

ニックビレッジは国のみどりの食料システム戦略にもとづく事業である。

◆佐木谷の養豚場

新しい事業者であるファロスファーム(株)本社(大阪)を町長、副町長らが5月2日に訪問し社長と面談した。事業者が既存の建物を解体し、土地造成、豚舎などの新築を検討中であることがわかった。既存の建物解体など状況変化が判明した場合、町は速やかに住民と議会に情報提供するなどの説明があった。その後、6月12日から解体が始まったが、6月8日の一般質問で町が解体開始に言及しなかったことが問題となった。(10、13、15ページに関連記事)

5月25日

◆旧花見山スキー場

経営していた花見山観光(株)から、所有している土地・建物の売却について町へ協議があった。今年度末

を期限として、町が購入するなら優先的に取り扱うなど協議内容の説明を受けた。



旧花見山スキー場

◆物価高騰対策

低所得世帯への支援、チャレンジ企業支援補助金の補助メニュー、たつたもカードへの支援など国の交付金を利用した対策について説明を受けた。(2、3、13ページに関連記事)

◆中心地域整備計画
計画策定のスケジュールや業務の委託などについて

説明を受けた。

◆新病院基本構想

日南病院新病院設置基本構想策定について、日南病院あり方検討委員会の設置やスケジュールなどについて説明を受けた。

◆森林環境譲与税

森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書を議会が発議することについて協議した。(7、15ページに関連記事)

◆議会関連規程の見直し

議会議員政治倫理条例、議会基本条例、議会報告会・意見交換会実施要綱の一部改正について協議した。

6月14日

◆佐木谷の養豚場

新たな施設を建設するための土地造成に際して、県への届出や地元住民の合意が必要な事項について説明を受けた。(10、13、15ページに関連記事)

議会活動報告

5月

- 9日 全員協議会
- 12日 臨時会
- 16日 全員協議会
- 25日 議会広報常任委員会
- 31日 鳥取県町村議会新議員研修会

6月

- 1日 議会運営委員会
- 8日 6月定例会本会議 (一般質問)
- 9日 6月定例会本会議 (一般質問ほか)
- 12日 総務教育常任委員会
- 14日 経済福祉常任委員会
- 14日 6月定例会本会議 全員協議会
- 26日 議会広報常任委員会
- 27日 議会広報常任委員会
- 27日 行政調査特別委員会行政視察 (鏡野町議会・鏡野町国民健康保険病院(岡山県鏡野町)・三豊市立みとよ市民病院(香川県三豊市))

7月

- 5日 議会広報常任委員会
- 11日 議会広報常任委員会
- 14日 全員協議会
- 20日 経済福祉常任委員会
- 20日 鳥取県町村議会女性議員研修会

久代安敏議員に送る 追悼の詞



久代安敏議員との付き合いは、お互い20代前半の怖いもの知らずで、何事に対しても興味を持ち意気軒高な年ごろであり、私の人生に大きな影響を与えてくれました。

演劇で全国青年大会に出場することとなった時、東京駅のホームや国立競技場、行く先々機会あるたびに人目をはばからず、仲間で輪になり大声で歌を歌い、道行く人の笑顔が気持ちよかったことを思い出します。その中心にはギターを抱えた久代君が必ず居ましたね。

そんな破天荒な振る舞いも許される年代であり、人生は楽しく生きるほうが痛快だと教えてくれました。

その後「劇団あざみ」を立ち上げ、ミュージカル「ブレイメンの音楽隊」を米子市公会堂で公演し、友人の結婚式には創作の歌で祝う、ふるさと愛を綴った「伯備線」は、日南町をほのぼのと表現し、久代君の才能の一端が垣間見える秀逸な作品と言えるでしょう。

今振り返ると、仲間や日南町を想う気持ちが政治家への道に駆り立てたのではないのでしょうか。43歳で町議会議員となり24年間、池田亀鑑の顕彰活動や町民ミュージカルでの



♪伯備線♪そこが私たちの降りたつ駅よ

脚本演出などの文化活動をはじめ、町民に寄り添い地域に根差した活動はイデオロギーを超えて多くの人に愛されて政治活動の幅を広げてられました。

4月6日に入院の連絡を受けて50日。必ず議場に帰ってきてくれるものと信じておりましたが、それもかなわず本日君に追悼の詞を述べることは誠に残念です。

お母さんとの介護生活を楽しそうに話され、会社を興された息子さん兄弟で頑張っておられること、ソフトテニス



町民ミュージカル「モモのモモ」で熱演
2014年12月

で大活躍されているお孫さんのことを、はにかみながらも嬉しそうに話される家族思いのあなたが大好きでした。

あなたの日南町愛を引き継ぎ、日南町議会一丸となり日南町発展のため尽力することをお約束します。

どうか若くして先立たれた里美さんと談笑しながら見守ってください。

久代安敏君、さようなら。

令和5年6月8日

日南町議会議員代表 近藤 仁志



親子三代でのご来光登山
2020年 元旦

日南小学校の6年生が議会を傍聴しました



日南小学校の6年生22人が、6月9日(金)に6月定例会の一般質問を傍聴しました。

4班

- ・ 町民が困ることなく暮らせるよういろいろな問題を解決していてすごいと思った。
- ・ 難しいことを話し合っていて大変だと思った。
- ・ 朝から夕方まで町民のために話し合いをしていてすごいと思った。眠くないのかな。
- ・ 紙に書いてあることを読んでいてわからなくならないのかと思った。



5班

- ・ 質問する側も答弁する側も内容を濁すまっすぐ言っていたのがすごいし流石だと思った。
- ・ 暮らしの中にたくさんの議題があって驚いた。
- ・ 質問ごとに専門の人が答え、すごいと思った。
- ・ 町民が納得する結果になるよう何度も質問を繰り返してすごかった。
- ・ 質問に対応した答えを返していてすごかった。



6班

- ・ 町のことをちゃんと考えているのがわかった。
 - ・ トラブルもどうするか一生懸命に話し合っていてすごいと思った。
 - ・ みんなで考えて決めるのは大事だと思った。
 - ・ 質問です。
- ①国会のように眠くならない？
(答：町長も議員も一生懸命なので眠くなりません)
 - ②他の町のことが話題になることはあるの？
(答：先進的な町のことなどいろいろ話し合います)
 - ③質問にはだいたい町長が答えるの？
(答：本会議では原則として町長が答えます)



1班

- ・ 町民のために色々話し合い、解決策を提案していた。町長は議員の質問をちゃんと聴いてすぐに答えていたのがすごいと思った。
- ・ 議員や町長が真剣に話し合っていて日南町の政治をし、町を良くしようとしているのがすごいと思った。
- ・ たくさんの人たちで町を良くしようとしていてすごいと思った。



2班

- ・ 答弁書1冊分の話し合いがサクサク進み、1冊分すべてを話し合っていてすごかった。
- ・ 議会の空気が硬くて見ている方も緊張した。
- ・ デマンドバスの乗降場所のことなど町民や町のことを考えて話し合っており、町議会は大切だと思った。
- ・ いろんな意見が出されていてすごいと思った。



3班

- ・ 難しい内容だったけど興味深い内容だったから、それについて自分も考えていきたい。
- ・ 意見をたくさん出し、それに答えていたのがすごいと思った。
- ・ たくさん意見を出して話し合っていて、良いと思った。
- ・ 意見の言い合いがたくさんありすごかった。



傍聴した6年生から班ごとに感想や質問が寄せられました。これからも町議会に注目してください。

議会から6年生の皆さんへ、お礼とメッセージ



議長 山本 芳昭

小学生の議会傍聴は初めてだと思います。一般質問の内容は農業や公共交通など難しい内容だったのですが、熱心にメモをとりながら聞いていましたね。予定の時間も過ぎて心配したほどです。後日、改めて議場を見学に来てもらい、直接感想を聞いたところ「デマンドバスの予約が1時間前よりもっと遅くできたら良いのに」との意見。日南町の将来に希望が持てました。今度は傍聴ではなく中学生議会で議論をしたいですね。本会議の見学本当にありがとうございました。



道 どっこい、この町に生きる 草



成長とやりがいは会社の歩みとともに

岡本 人思さん (生山)

日南町との関わり

高校卒業後、広島で働いていた職場に日南町出身の妻が働きに来て、私が一目惚れしてアタック、半年の交際期間を経て職場結婚し、それが関わりの最初です。

日南に移住したいきさつ

妻から大宮の実家を守っているお母さんを助けてあげたいと話があつて、自分は広島にありたい気持ちもあつたけど、最後は妻の魅力に惹かれまして日南での生活を決断しました。

日南に来るにあたって

職場が大きな問題でした。「働く場所がないじゃん」「新しく木材加工場ができるよ」「ならいいじゃん」と決めただけど、操業開始時期を一年間違えて帰ってしまいました(笑)。

その一年間だけ根雨のサンプラザでお世話になり、㈱オロチ開業と同時に就職しました。21歳の時に入社したので16年目に入ります。

創業当手を振り返って

最初のころは仕事があつたりなかつたりで、子供もいたので潰れるのではと思ひ、毎日が怖かつた。

最近はその心配もなくなり、生産に追われる日も多く、うまく回っている気がする。そんな中で自分も頭や体を使って役に立っている感覚がうれしいし、やりがいを感じられるようになった。

オロチで心掛けていること

在庫の管理です。持ち過ぎないこと、不足が出そうな時の注文に対応できる方策を考えること。

オロチの課題は

従業員がなかなか補充できていないことかな。

相見社長は、やる気のある人はどんどん登用していく人なので、「やる気があります」と言える従業員を増やしたい。「ミニユニケーションをとり、やる気のある人が増えることで人数不足の問題をカバーしていきたいです。」

日南町に来て感じたギャップは

広島の家族は原爆のせいでおじいちゃん、おばあちゃんの世代が亡くなって親戚がほとんど無く、こつちに来て親戚付き合いを始めたんですが、世間知らずなところが多く、ずいぶん戸惑いました。

日南町に住んで

子供が米子のジムでキックボクシングをやっているけど、米子でしかできない習い事も多く、子供の可能性を伸ばしたい親として、そつ言つたところにも支援があれば嬉しいですね。



製品の品質を検査

編集後記

さわやかなカッコーの声、アカシヨウビンの高く永く響く声、夏も鳴くウグイス。阿毘縁の豊かな自然が大好きです。おだやかな暮らしがずっと続いて欲しいと思います。

しかし、線状降水帯による大雨被害や竜巻や突風による被害が、たびたび報じられます。人間社会に対する地球の復讐なのでしょうが。

初めての議会だよりの編集。先輩委員、事務局の協力です。やぐできあがりしました。少しでもわかりやすく、議会のありのままの様子をお伝えしたいと努力しました。忌憚の無いご意見をお聞かせください。

荒金 敏江 記

発行責任者

議長 山本 芳昭

議会広報常任委員会

委員長 高橋 洋志

副委員長 荒金 敏江

委員 岡本 健三

委員 岩崎 昭男

委員 大西 保

委員 近藤 仁志

”

”

”

近藤 仁志

大西 保

岩崎 昭男

岡本 健三

荒金 敏江

高橋 洋志

山本 芳昭